



2020年1月17日

各 位

会 社 名 フジコピアン株式会社
 本社所在地 大阪市西淀川区御幣島五丁目4番14号
 代表者名 代表取締役社長 赤城 貫太郎
 (コード 7957 東証2部)
 問合せ先 常務取締役 管理部長 上田 正隆
 電話番号 06-6471-7071

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

2019年2月14日に公表いたしました2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の業績予想および配当予想について、下記のとおり修正いたします。

1 業績予想の修正

(1) 2019年12月期 通期連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,400	660	660	470	306.92
今回発表予想(B)	8,940	440	470	320	208.98
増減額(B-A)	△ 460	△ 220	△ 190	△ 150	
増減率(%)	△ 4.9	△ 33.3	△ 28.8	△ 31.9	
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	9,383	650	661	482	314.94

(2) 2019年12月期 通期個別業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,100	560	410	264.74
今回発表予想(B)	8,500	330	210	137.14
増減額(B-A)	△ 600	△ 230	△ 200	
増減率(%)	△ 6.6	△ 41.1	△ 48.8	
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	8,981	577	413	269.84

(注) 個別業績予想数値について営業利益は公表しておりません。

(3) 修正の理由

特に第3四半期以降、米中貿易摩擦を主要因とした景気減速の影響による市場での在庫調整等により、主力製品群の販売が想定以上に落ち込みました。利益面におきましては、連結子会社の業績が比較的堅調に推移し、また、グループを挙げた生産の効率化および販売費・一般管理費の抑制等によるコスト削減に取り組んでまいりましたが、売上減少による利益影響をカバーするに至りませんでした。

2 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2019年11月13日)	円 銭 —	円 銭 75.00	円 銭 75.00
今 回 修 正 予 想	—	62.00	62.00
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (2018年12月期)	0.00	75.00	75.00

修正の理由

当社は、将来の成長に必要なキャッシュフローや内部留保等を勘案しつつ、経営成績に応じ、安定した配当を実施することを基本方針としております。

上記の基本方針および今回の2019年12月期の業績予想の修正を踏まえ、誠に遺憾ながら、2019年12月期における期末配当予想を1株あたり75円から62円に修正いたします。

修正予想を踏まえた年間配当金の連結配当性向は29.7%となる見通しです。(前年度の連結配当性向の実績は23.8%です)

なお、今後、連結配当性向 25%から30%程度を目安に、安定的な配当を維持してまいります。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上